

社協だより

こころ

手と心
つないで築く
京丹後

第99号

令和6年5月25日発行



人×地域×農業 農業体験でつながり、深まる、支え合いの輪 (丹後町久僧地区と龍谷大学「今里ゼミ」の取組)

— 目 次 —

23 社協新設事業の紹介

45 令和6年度事業計画・予算

6 新たに福祉委員を委嘱

7 お知らせ

8 あいたん広場

「ささえ愛 たすけ愛 ふれ愛のまち 京丹後」をめざして 〜京丹後市社会福祉協議会の新たな取り組み〜

京丹後市では、高齢者の人口が増加する一方で、出生数が減少しており、将来的に地域活動の担い手不足やそれに伴う高齢者等の孤立化などが地域の課題として懸念されています。

また、全国的に少子化対策が喫緊の課題とされる中で、京丹後市役所では、子育て家庭が安心して楽しく子育てができることを目指し、妊娠から出産、子育て期にわたり切れ目のない支援が行えるよう地域の関連団体などと連携し、充実した子ども・子育て施策を進めて行くために、令和6年4月からこども部を新設しています。

京丹後市社会福祉協議会でも、このような行政の動きや地域の状況から、子どもから高齢者までの広い範囲で、地域の支え合い活動を一層推進するために、新たな事業に取り組みます。今回は、その事業の一部を紹介いたします。

つながるオムツ宅配便

昨年、1歳未満の子育て世帯への物資配布の際に実施したアンケートの結果で、「子どもへの関わり方やしつけ」「お金の不安」「ワンオペ育児」「自分の時間がとれない」等の困りごとを抱えている世帯が多いことがわかりました。

市内には、子育てに関して、相談できる場所はたくさんありますが、乳児の子育て中は出向くことが難しいため、孤独な子育てに陥ってしまう「子育て」問題につながっています。



親と子の笑顔を支えるオムツの宅配

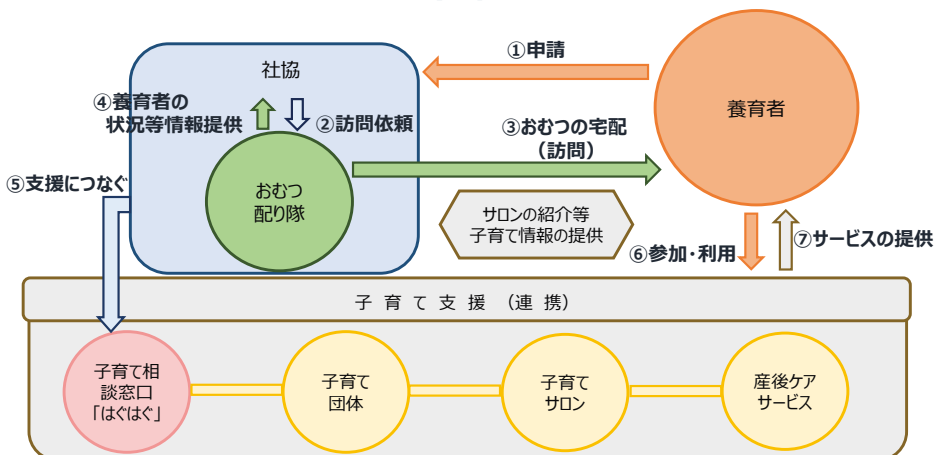
そこで本会としては、「つながるオムツ宅配便」を創設し、親子の心身の状態や養育環境の把握を行い、子育て支援に関する情報提供や必要なサービスにつなげていきます。

1歳未満の子どもの養育者に希望をとり、研修を受講したおむつ配り隊（訪問支援員）がおむつと一緒に子育て支援情報をお届けします。

おむつ配り隊は、地域の子育て団体やサロンの担い手等に依頼することにしており、顔の見える関係を築き、そして、地域の人や場所とつながることで孤立を防ぎ、少しでも悩みや困りごとの解消へとつなげます。

まずは、家事と育児に奮闘している養育者に寄り添い、お話を耳を傾けることを大切にしていきます。

「つながるオムツ宅配便」の仕組み



かたるmtg(ミーティング)

市内には、2225の行政区があり、地域の状況にあわせて、いろいろな地域活動が行われていますが、人口減少による担い手不足などで、その活動に差が出ています。

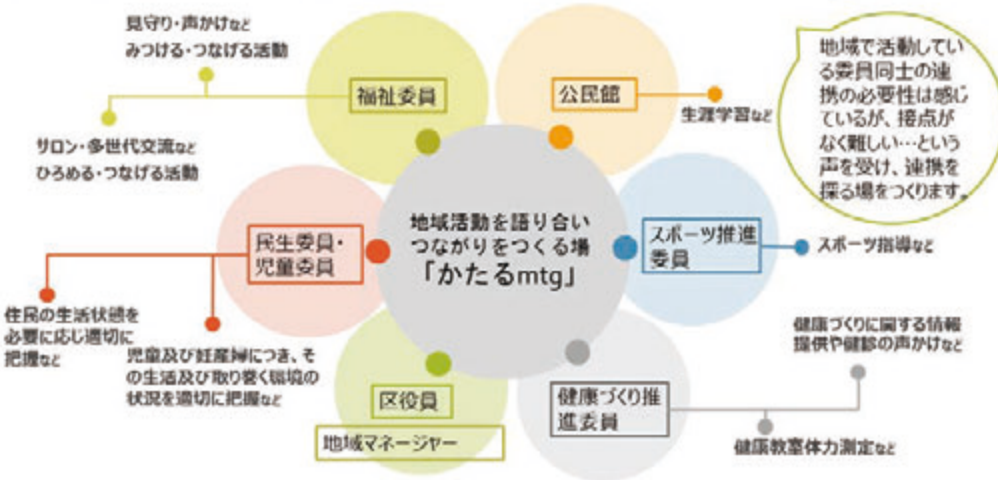
本会では、こうした地域が効果的に地域活動を行えるよう、区長や民生委員・児童委員、福祉委員などがそれぞれの役割を確認し、お互いに助け合い連携するための交流の場の提供を考えています。

現在、市では新たな地域コミュニティづくりを進めており、本会も連携して地域づくりを支援しています。この取り組みを福祉の面から推進するため、地域の人がつながり、思いを共有するため、「かたるmtg」を開催します。

対象は、旧小学校区もしくは新たな地域コミュニティの枠組みを予定しています。

このミーティングが、自分たちの地域にある資源や人材の再発見の場になるよう、取り組んでいきます。

地域活動の今とこれからをみんなで語り合う場「かたるmtg-ミーティング-」



ちえのわ

地域福祉活動を推進するために欠かせない担い手として、福祉委員や市民ボランティアがいます。

本会では、両者の活動の幅を広げるため、地域や活動の枠にとらわれず気軽につどい、自由に情報共有や意見交換できる場として隔月で「ちえのわ」を開催します。

会場には、ボランティア情報やレクリエーションに関する書籍、用具紹介などのコーナーを設け、担い手としての智慧と活動の輪が広がることを期待しています。

子どもたちと地域の方がボランティアでつながる居場所

昨年度、縫物ボランティアの活動の場として学校のミシン室をお借りしたことがヒントになり、小学生から高校生までの子どもたちが地域の人と一緒にボランティア活動でつながることができると居場所づくりに取り組んでいます。

小学生や中学生が親子で参加できる活動として、レクリエーショングッズの作成や募金箱の飾りつけを、また、高校生を対象にミシンを使つての裁縫活動を企画しています。

子どもたちが地域の一員として、ボランティア活動を通してまちづくりに参加することで、地域への愛着を深め、将来の地域活動の担い手になってくれることを期待しています。



サロンの景品づくりボランティアを体験中

地域とのコミュニケーションの強化

令和6年度事業計画

京丹後市社会福祉協議会は、平成16年の合併から丸20年が経過しました。この間、人口減少やリーマンショック、大規模災害、またパンデミックなどにより、人の行動や物事を進めるための手段などが大きく変化してきました。

本会では、こうした情勢の変化を的確にとらえ、京丹後市の福祉の将来像を描きながら、地域やそこに暮らす住民の皆さんと力を合わせて地域福祉を推進してまいります。

そうした中、本会の令和6年度予算では、多機関連携や多職種連携など属性を問わない相談体制を検討していくほか、地域の中で支え合いや居場所づくりを進めるなど、「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を、市民局・地域公民館などと連携して進める地域共生ステーション事業に取り組みます。

また、団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題や複雑化・多様化する地域の福祉課題、

また喫緊の課題である少子化に対応するため、将来を担う子どもたちとその養育者への支援など、全世代を対象とした地域福祉に取り組みます。

目標1 支え合う人づくり

誰もが社会に参加できるような場づくりを進めるために、地域で福祉活動をする福祉委員を支援したり、担い手の養成を行います。

【主な事業】

- ・人権・福祉の啓発活動
- ・福祉委員研修会の開催

目標2 安心安全の仕組みづくり

地域で安心して暮らし続けられるように、行政と一体となった総合相談支援を実施するとともに、地域全体で支える仕組みづくりに取り組みます。

【主な事業】

- ・地域共生ステーションによる総合相談支援活動
- ・かたるmtg(ミーティング)の実施

目標3 ふれあいの場づくり

地域内での居場所づくりや交流の場づくりを支援します。

【主な事業】

- ・サロン活動の支援
- ・ちえのわ(ボランティアの学び合い)の実施

目標4 生涯現役を支える環境づくり

誰でも地域活動に参加できる

ような環境づくりや健康で生き生きとした生活を送ることができるようになります。

【主な事業内容】

- ・シニアの生きがいづくり支援
- ・福祉有償運送事業の実施

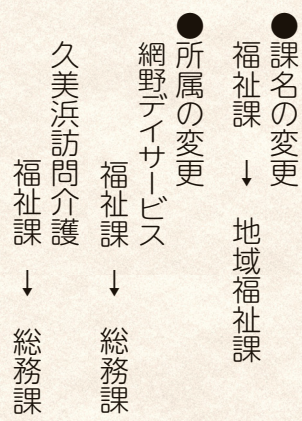
目標5 社協運営の基盤づくり

職員の資質や能力の向上を図り、地域や市民の満足度を高められるよう育成するとともに、社協活動への理解を深めていただけるような取り組みを進めます。

【主な事業】

- ・社協活動の「見える化」から「見える化」への取り組み

組織の変更



令和6年度予算総額 8億9,396万円

(単位:万円)

事業項目	予算額	前年対比	主な事業内容
法人運営事業	12,220	111.9%	理事会・評議員会の開催、各種部会及び委員会の開催、社協役員研修費用及び社協運営費用など
地域福祉活動事業	499	129.0%	子育て応援「つながるオムツ宅配」事業、制服リユース調査事業、広報紙発行、フードパントリープロジェクト、サロン活動補助金、屋根の雪下ろし助成金など
居宅介護等事業	4,772	94.1%	久美浜町内における訪問介護サービスの実施、障害居宅介護サービスの実施
老人デイサービス受託事業	6,225	114.0%	網野デイサービスセンターの運営など
生活支援体制整備事業	770	104.8%	「かたるmtg」(ミーティング)の実施、見守りネットワークの実施、フレイル教室の実施、生活支援コーディネーター(SC)の配置など
生活困窮者自立支援事業	2,803	91.3%	行政と連携した地域共生ステーションの設置、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の配置、生活困窮者等への家計改善支援など
権利擁護支援体制整備推進事業	397	101.3%	成年後見制度の普及・啓発、権利擁護支援者フォローアップ研修の開催など
福祉サービス利用援助事業	1,576	98.5%	認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等で判断能力が不十分な状態にある人への金銭管理等日常生活支援の実施
生活福祉資金貸付事務受託事業	1,088	112.7%	京都府社協の行う生活福祉資金の貸付に伴う申請事業等の実施、コロナ禍で実施された特例貸付の借入者に対するフォローアップ相談・支援事業の実施など
ボランティア基金	430	102.3%	ボランティア活動のシーズとニーズのマッチングするボランティアセンターの運営、ボランティア活動団体への補助金
福祉金庫等貸付事業	1	100.0%	旧町社協における資金貸付に対する償還事務の実施
共同募金配分金事業	75	100.0%	サロン活動などへの貸出物品の購入及び修繕、広報紙作成、フードパントリープロジェクトなど
介護老人保健施設運営事業	55,093	102.5%	京丹後市老人保健施設ふくじゅの指定管理制度による運営
健やか生きがい教室事業	1,870	124.9%	支援が必要な65歳以上の高齢者を対象に、大宮会場(月～金)丹後会場(毎週水)久美浜会場(毎週水・金)にて体操や手芸、レクリエーションを実施
福祉有償運送事業	1,577	83.5%	身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の所持者及び要介護・要支援認定者で公共交通機関の利用が困難な人の通院や行政手続き等の外出支援
合計	89,396	107.9%	

社協活動の財源は会費や寄附金です

社会福祉協議会は、地域における福祉活動の「呼びかけ人」であり、様々な福祉活動の「仕掛け人」、そして地域福祉の「仕事人」です。

社協会費や寄附金を財源に、今年度、地域で行われているサロン活動や冬場の屋根の雪下ろしを補助したり、コロナ禍や物価高騰で生活が苦しい家庭を支援するフードパントリーなどの実施、また新たに子育て応援事業を実施します。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします

福祉委員として 569 名を委嘱

～地域にあった活動を探る～

福祉委員とは、自分たちの地域を安心して暮らせるあたたい地域にするため、見守りや声かけ、交流の場づくりなどを行う地域活動の担い手です。

この度、198地区の区長または連合区長から569名の方々を推薦していただき、福祉委員として委嘱しました。任期は、令和6年4月1日から2年間です。



福祉委員に委嘱状を交付

福祉委員が必要な背景

少子高齢社会、コロナ禍などが影響し、地域における人

と人のつながりが弱くなっています。気軽に「ちょっと手伝って」とか「助けて」と頼める人が身近にいないことから、いつまでも困った状態が続く、深刻な問題に発展することがあります。

こうした問題が深刻になる前に、地域で協力し合ったり、専門職の力を借りたりしながら解決を考える地域福祉活動のできる状況が必要です。

また、そうした活動の担い手や、暮らしの変化に早い段階で気づき「困った」を社会福祉協議会等につなぐ人が必要になっています。

地域福祉活動への支援

本会では福祉委員の活動しやすい環境をつくるため、研修会を開き課題の把握や活動の提案、活動例の共有を行っています。

また、活動の周知や広がりをもとめ、広報紙こころやフェ

イスブックなどで活動を紹介したり、福祉委員が実施するサロン活動を助成したり、レクリエーション用品の貸出を行っています。

目指す地域

本会は、京丹後市地域福祉計画・地域福祉活動計画の基理念である「ささえ愛たすけ愛ふれ愛のまち京丹後」に基づき、地域のつながりや絆を深め、安心・安全で生きがいを持って健康的に住み続けられる地域を目指しています。



福祉委員研修会で地域福祉活動計画について説明

福祉委員の思い

・若い世代の視点で福祉活動をしていきたいです。人材づくり、運営体制を整えることを意識する年にしたいです。

・サロンに参加しにくい人が増えてきました。訪問活動を主に取り組んでいこうかと考えています。

・昨年、区で地域づくりの会議をもち、事業活動の手引書をまとめたので、実践の年にしたいです。



地域福祉委員会で活動への思いを共有

善意のご寄附

あたたかいお気持ちをいただき、ありがとうございました。
(令和6年3月1日～令和6年4月30日受付分)

供養として

山内 透 様 (丹後町成願寺)
100,000円 亡母 敏子 様
伊藤 浩樹 様 (弥栄町等楽寺)
100,000円 亡父 修一 様

老人保健施設ふくじゅへ

コスモライフ 様 (福知山市)
中古車いす2台、四点杖1台
匿名 様 (網野町)
生ワカメ
宮本 富夫 様 (峰山町矢田)
エアマット、車いす等 亡母 千津子様

地域福祉事業へ

株式会社日進製作所 様 (峰山町千歳)
300,000円
株式会社ベルマリエ 様 (峰山町菅)
6,000円 (通算213回目)
全性寺 様 (峰山町吉原)
5,000円
弥生会 様 (網野町)
4,106円
演奏ユニット篠弦 様
3,000円

釣銭の一部を寄附

小市郎商店お客様 (丹後町間人)
532円

オムツ届けます

満1歳未満のお子さんを育てているご家庭に、おむつ配り隊(訪問支援員)が訪問し、おむつ等の育児用品をお渡しし、子育てに関するサービスやサロン等の情報をお届けします。気軽にお話しませんか。

- 対象** 京丹後市で満1歳未満の子どもを養育している人
(京丹後市の実家に里帰り中の人も対象)
※満1歳になるまで2回利用可
おむつ又はおしり拭きとごみ袋
- 育児用品**
- 訪問日** 毎月第4金曜日
- 申請方法**



詳しくはこちらを
ご確認ください。



※毎月上限に達し次第終了とさせていただきます。

集まれ! ボランティア

離乳食教室の時間に保護者が安心して実習できるよう、保育ボランティアをしていただける人を募集しています。

- 日にち** 6月14日(金)、7月19日(金)、
8月19日(月)、9月13日(金)、
10月23日(水)、11月13日(水)、
12月18日(水)
令和7年1月17日(金)、2月12日(水)、
3月21日(金)
- 時間** 13:15~15:15(2時間)
- 場所** 峰山総合福祉センター2階
ちびっこルーム
- 活動** 乳児(4~5か月児)の見守り
- 申込** 各回、2日前までに社会福祉協議会本所
にお電話にてお申込みください。
TEL:0772-65-2100

※8月19日(月)につきましては、8月15日(木)までにお申し込みください。

職員の採用・異動・退職

採用 令和6年4月1日付

【本所】
地域福祉課 安達 拓也 事務職員
総務課 松本 翔伍 事務職員
【久美浜訪問介護】
総務課 谷口 有加 介護員
// ●森垣 仁美 介護員
【ふくじゅ】
生活課 西村 美咲 看護師
// ○金羽 江利子 看護師
// ○藤村 由佳子
支援相談員
兼介護支援専門員

異動 令和6年4月1日付

【本所】
地域福祉課 森口 紀子 (久美浜支所)
【久美浜支所】
地域福祉課 嶋崎 将邦 (本所)
【網野デイサービス】
総務課 岡田 九季 (ふくじゅ)
【ふくじゅ】
管理課 蒲田 里奈子 (生活課)

() 内は前所属

退職 令和6年3月31日付

【久美浜訪問介護】
袖長 尚美
【ふくじゅ】
金羽 江利子
藤村 由佳子

●は嘱託職員
○は再雇用

あいたん広場は地域でがんばっておられる人や団体の活動を紹介するコーナーです。



人の手で拾い集めます

5月の連休最終日に開催される経ヶ岬灯台まつりにあわせ、経ヶ岬灯台保存会が主催する『第14回「経ヶ岬灯台」遊歩道整備プロジェクト』が、4月28日に行われました。

当日は、およそ30名のボランティアが、駐車場から高台にある灯台へ続く遊歩道に堆積した、土砂や落石の除去を行いました。

スコップ等で撤去した土砂や石は、土のうに詰められ斜面から駐車場に人の手で下ろされ、活動終了時には60袋以上の土のうが駐車場に集まりました。



大人でも二つ運ぶのがやっとです

作業中は灯台をめざす観光客からねぎらいの言葉がかけられるなど、終始和やかな雰囲気で行われました。

経ヶ岬灯台への道程は、年2回行われる整備プロジェクトと、経ヶ岬保存会スタッフが日頃から定期的に行っている見回り点検の積み重ねによって美しい景観が維持されています。

人海戦術で守られる 灯台への道程

みちのり

歌でつながる憩いの場所

「みんなで歌おうかい」

「みんなで歌おうかい」は、平成28年8月に発足し、「高齢者が気軽に集え、だれもが大きな声で好きなように歌える場所をつくりたい」と活動をスタートしました。

京丹後市内から毎回30人程参加され、懐かしさや季節を感じる曲、参加者からのリクエストなど、毎月約20曲を「ミュージックアンサンブル花音」の生演奏で歌って盛り上がります。

その他にも、茶話会をしたり曲名当てクイズやお誕生日のの人に歌でお祝いするなど、参加者同士の懇親を深めるための工夫がなされています。

参加者は「懐かしい曲を歌うことで思い出がよみがえり心が洗われる」と集まる仲間同士の憩いの場として喜ばれています。



懐かしい歌を歌い楽しむ参加者

みんなで歌おうかい

- ♪ 開催日時 毎月第4木曜日
14時～15時30分
- ♪ 会場 御旅会館(峰山町御旅59-1)
- ♪ 対象 京丹後市内の高齢者
- ♪ 参加費 500円
※申込み不要

ぜひ、お気軽にご参加下さい。

発行 / 社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

〒627-0111 京都府京丹後市弥栄町溝谷3464 TEL 0772-65-2100 FAX 0772-65-3294
http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotango/ E-mail: info@kyotango-shakyo.jp
FBアドレス https://www.facebook.com/kyotangoaitan
京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ専用HP https://yasaka-fukujyu.jp

峰山支所(峰山総合福祉センター隣 TEL 62-4128)
大宮支所(市大宮福祉会館内 TEL 64-2037)
網野支所(網野健康福祉センター内 TEL 72-0797)
丹後支所(市丹後庁舎内 TEL 75-0808)
弥栄支所(市弥栄庁舎内 TEL 65-2100)
久美浜支所(市久美浜庁舎内 TEL 82-0008)